



接水	品番	部品名	材質	規格番号	記号	摘要
○	1	胴	ビスマス青銅鑄物2種	JIS H 5120	CAC902	
○	2	ボール押え	ビスマス青銅鑄物2種	JIS H 5120	CAC902	
○	3	Oリング	合成ゴム	JIS B 2401	NBR	
○	4	ボール	ビスマス青銅鑄物3種	JIS H 5121	CAC903C	
○	5	ボールシート	テフロン樹脂	JIS K 6889	PTFE	
	6	保護ナット	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	
○	7	栓棒	青銅連鑄物6種	JIS H 5121	CAC406C	
	8	止めピン	ステンレス鋼線	JIS G 4309	SUS304-W	
○	9	Oリング	合成ゴム	JIS B 2401	NBR	
	10	キャップ	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	
○	11	キャップパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	I類A-70
	12	止めネジ	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	
○	13	サドルパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	I類A-70
	14	六角ナット	ステンレス鋼棒 ステンレス鋼棒材	JIS G 4303 JIS G 4308	SUS304	焼付防止処理
	15	ワッシャ	冷間圧延ステンレス鋼板	JIS G 4305	SUS304-CP	
○	16	サドル	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	
	17	バンド	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	
	18	六角ボルト	ステンレス鋼棒 ステンレス鋼棒材	JIS G 4303 JIS G 4308	SUS304	

注：部品表「接水」欄の○印及び 部品引出し番号の◎印は、水道水との接水部をしめす。

1. t1及びt2の許容差は、 $^{+0.5}_{-0.5}$ mmとする。
2. d1の許容差は、 $^{+0.3}_{-0.3}$ mmとする。
3. L1は止水機構の上端面からボールまでの距離とする。
4. dのねじは、JIS B 0202による。ただし、許容差はJIS B 0202の附属書に規定するB級とする。
5. 六角ナットの表面には焼付防止のため、二硫化モリブデン処理を施す。
6. JWWA B 136 水道用ポリエチレン管サドル付分水栓に準拠する。

寸法表

呼び径	d	d1	d2	t1	t2	l	L1	L2	E	D	T	B	P	A1	ボルト	
															呼び	長さ
															40×13	G3/4
40×20	G1	21	20	4.5	3.0	13	29.5	89	103.0	48	3.5	57	84	14	M10	40
50×13	G3/4	14	14	4.0	2.5	11	27.0	76	82.5	60	3.5	60	90	14	M10	45
50×20	G1	21	20	4.5	3.0	13	29.5	89	103.0	60	3.5	60	90	14	M10	45
50×25	G1 1/4	26	25	6.0	3.0	15	33.0	100	109.0	60	3.5	60	90	14	M10	45

来歴	2006.7.7	頭部の形状変更の為2004.10.21付図面より転記	三宅
No	日付	理由	担当
該当規格	JWWA B 136		

承認	検図	製図	設計	品番	BXP-L		
		三宅	津田	品名	ボールサドル		
				尺度	Free		mm
株式会社 タプ子				日付	2006年 7月 7日 A3		